

涼-いよう-を求めて夏の森へ！

塩原温泉フィールド情報



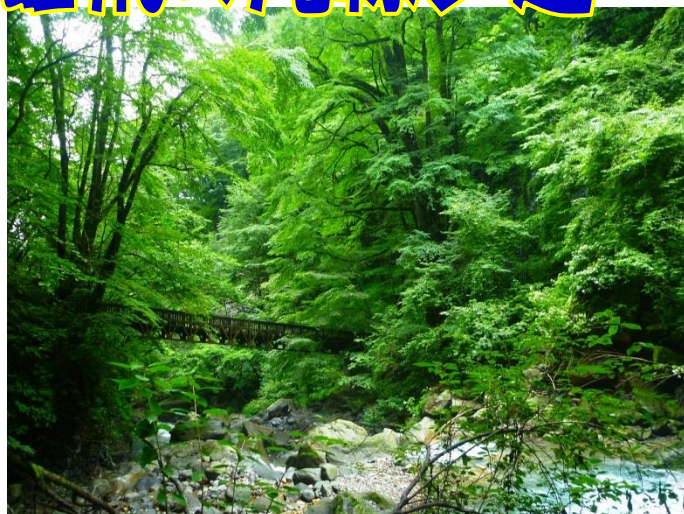
2018/08/06号

撮影日：8月05日

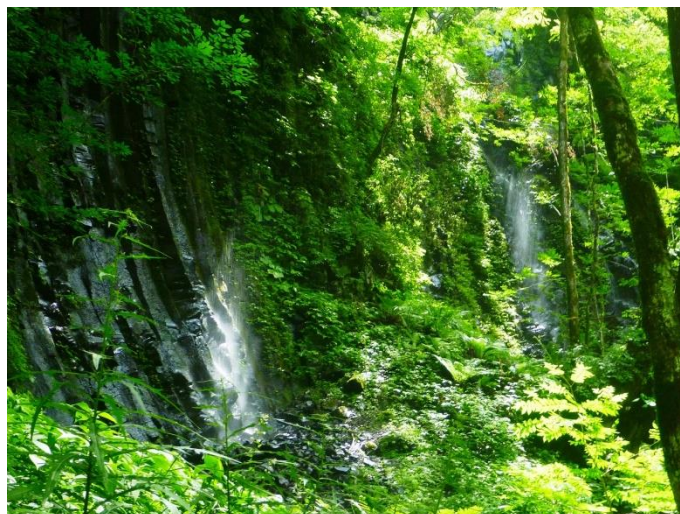
場 所	フィールド状況・散策ポイント
<p>雄飛の滝線歩道 (スッカン沢)</p> <p>八方ヶ原線歩道 (桜沢)</p> <p>《雄飛の滝線歩道、八方ヶ原線歩道は各歩道とも往復ルートで散策願います。》</p> <p>現在、雄飛の滝線歩道「大カツラ」過ぎ、通称「薙刀岩」先から、八方ヶ原線歩道分岐間は、歩道崩落箇所が有り通行止めとなっております。</p> <p>《安全な自然散策を心がけましょう！》</p> <p>足元が悪い箇所がございます。散策時の服装、靴などはきちんと整えて安全な自然策をお願いします。</p>	<p>涼を求めて、清流の森へ！ 夏の森と、渓谷が織りなすその渓谷美を是非、ご堪能ください。</p> <p>タマアジサイ・ノリウツギ・リョウブコウヤボウキの花々が観察できます。</p> <p>モミジガサ・オクモミジハグマ・タマガワホトトギス・ミヤマカラマツソウ・レンゲショウマ・カノツメソウ・クサアジサイ・イワギボウシ・イワセントウソウ・サワギク・ミズヒキ・キンミズヒキ・ミズタマソウ・イワタバコ・ヤグルマソウ・ヤマトウバナ・サワギク・キヌタソウ・アカバナ・シデシャジン・ミツバフウロ・オニノヤガラ・の山野草が観察できます。</p> <p>オオカメノキ・マユミ・キブシ・ズミ・ホオノキ・サワグルミ・ツクバナソウ・ルイヨウショウマの実や果実が観察できます。</p>

雄飛の滝線歩道

スッカン沢と名瀑が作り上げる渓谷美！



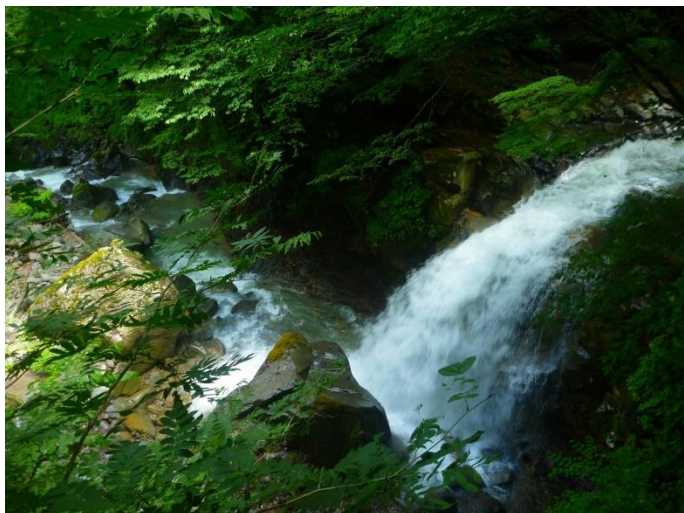
スッカン沢に架かるスッカン橋と大カツラ

「薙刀岩」柱状節理群が作り出す渓谷美
散策路から見上げる。

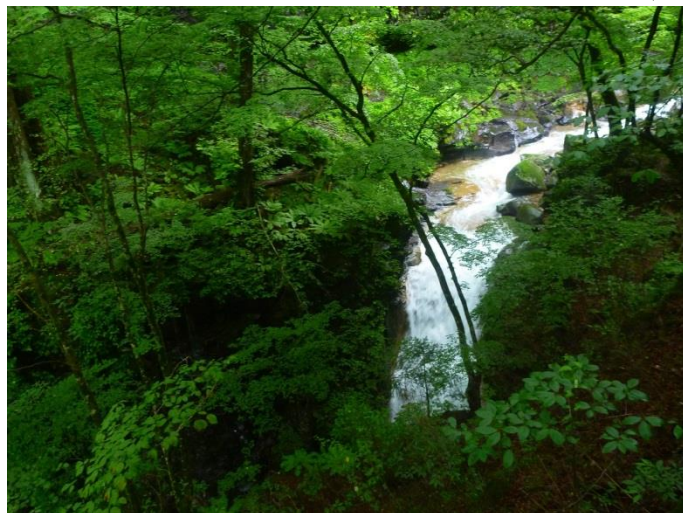
「スッカン沢 (スッカンブルー)」

呼び名の由来は、スッカン沢を流れる水は、場所によっては青白く見えます。これは、スッカン沢が高原山のカルデラ跡を水源とし、鉱物や炭酸等の火山の成分が多く含まれている水が流れているためです。

そのためこの沢の水は昔、辛くて飲めないことから「酢辛い沢」等と呼ばれていました。この呼び方がなまって、今の「スッカン沢」となったと言われています。



仁三郎の滝（舞姫滝）を散策路から見下ろす

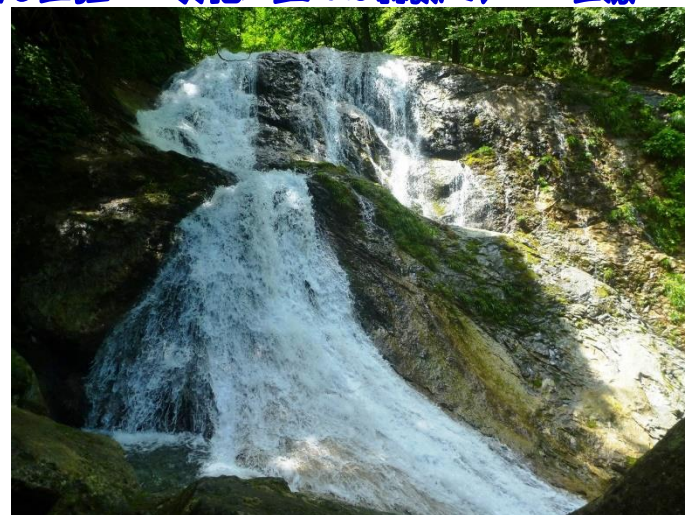


雄飛の滝を散策路観瀑台から見下ろす

八方ヶ原線歩道 桜沢を目指して変化に富んだ森抜け、あの名瀑へ！



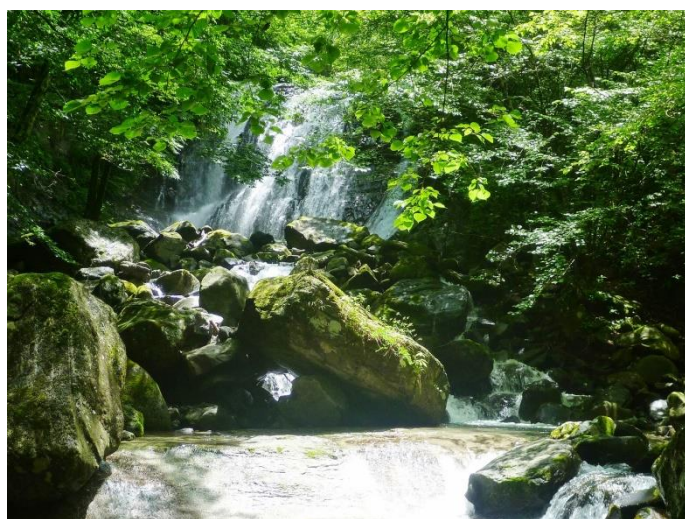
変化に富んだ森を抜けると、いつの間にか、桜沢のせせらぎが聞こえてきます。そう、あの名瀑雷霆（らいてい）の滝までもう少し！



雷霆の滝（らいていのたき）



「雷霆の吊橋」桜沢に架かるこの吊橋を渡り・・・次はあの名瀑、咆哮霹靂（ほうこうへきれき）の滝を目指して、遊歩道の森を進みます。



咆哮霹靂の滝（ほうこうへきれきのたき）

塩原温泉郷の森で過ごす「夏の森時間！」

◆お問い合わせ 塩原温泉ビジターセンター TEL0287-32-3050

雄飛の滝線歩道・八方ヶ原線歩道

清流流れる塩原の深山・・・

その渓谷を飾る夏の山野草を探してください！

フィールドノート



コウヤボウキ



タマアジサイ



ノリウツギ



アカバナ



イワギボシ



イワタバコ



ミヤマカラマツソウ



タマガワホトトギス



クサアジサイ



モミジガサ



オクモミジハグマ



レンゲショウマ



シデシャジン



ミツバフウロ



ヤマトウバナ



オオカメノキ (ムシカリ)
(果実)



ツクバネソウ (果実)



ルイヨウショウマ (果実)